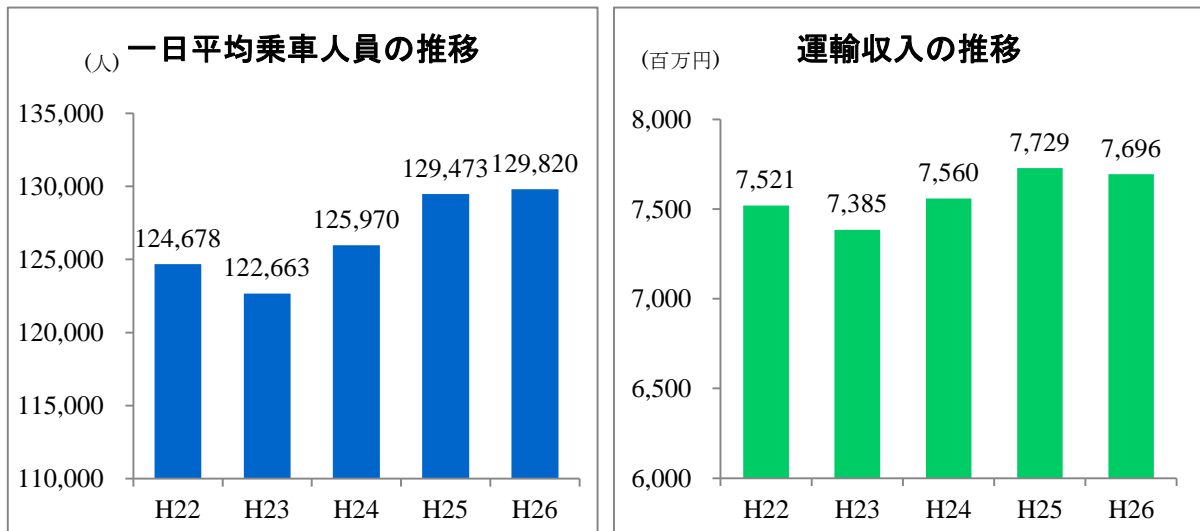


多摩都市モノレール（株）第 29 期（平成 26 年度）決算概要

1 乗車人員・運輸収入・営業収益は、堅調に推移

乗車人員は、消費税率引上げに伴う影響を受けたものの、緩やかな景気回復の中、沿線開発の進展や雇用状況の改善などを背景に定期の乗車人員が前期比 0.3%増となったほか、恒例となったイベント列車やウォーキングイベントによる増客の取組により、定期外の乗車人員が、前期比 0.2%増となるなど、全体としての一日常乗車人員は、前期比 0.3%増の 12 万 9,820 人と過去最高となりました。

一方、運輸収入は、消費税引上げ前の前倒し購入や 1 か月・3 か月定期から割引率の高い 6 か月定期への移行の影響などから、前期比 0.4%減の 76 億 9,600 万円となりました。また、運輸雑収については、コンビニ等の店舗事業や広告事業の増収に牽引され、前期比 1.9%増の 2 億 1,600 万円となりました。この結果、運輸収入に運輸雑収を加えた営業収益は、前期比 0.4%減の 79 億 1,200 万円とはなりましたが、運輸収入、営業収益とも過去最高であった前期に次ぐ実績となり、引き続き、堅調に推移しました。



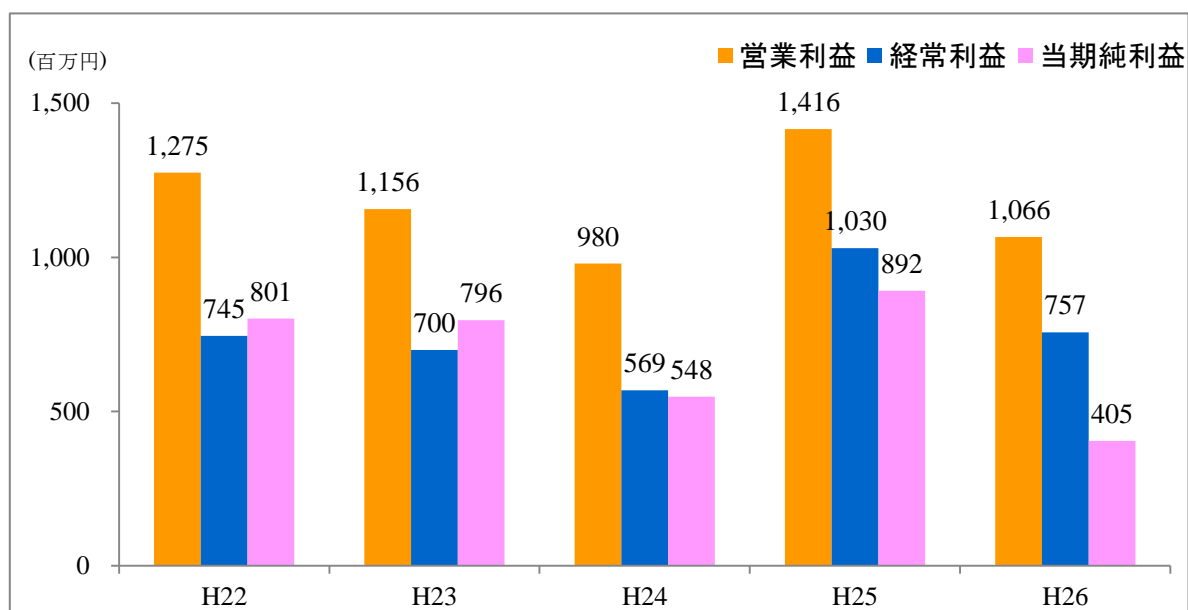
年 度	一日平均乗車人員	運輸収入	営業収益
平成 22 年度	124,678 人 (1.7%)	75 億 21 百万円 (0.7%)	77 億 37 百万円 (0.6%)
平成 23 年度	122,663 人 (▲1.6%)	73 億 85 百万円 (▲1.8%)	75 億 76 百万円 (▲2.1%)
平成 24 年度	125,970 人 (2.7%)	75 億 60 百万円 (2.4%)	77 億 62 百万円 (2.4%)
平成 25 年度	129,473 人 (2.8%)	77 億 29 百万円 (2.2%)	79 億 41 百万円 (2.3%)
平成 26 年度	129,820 人 (0.3%)	76 億 96 百万円 (▲0.4%)	79 億 12 百万円 (▲0.4%)

※ () は前期比

2 営業利益・経常利益・当期純利益を引き続き確保

第29期は、消費税率引上げに伴う影響などにより運輸収入が減となる一方、本格化する大規模更新に伴い修繕費など運送費が増となったことに加え、除却損等の計上により減価償却費が増となったことなどにより、営業利益は、前期比24.7%減の10億6600万円、経常利益は、前期比26.5%減の7億5,700万円となりました。また、当期純利益は、青色欠損金制度の適用終了に伴い法人税等が増となったことなどにより、前期比54.6%減の4億500万円となりました。

この結果、営業利益・経常利益・当期純利益とも連続して黒字を確保しております。



年 度	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年度	12 億 75 百万円	7 億 45 百万円	8 億 1 百万円
平成 23 年度	11 億 56 百万円	7 億 00 百万円	7 億 96 百万円
平成 24 年度	9 億 80 百万円	5 億 69 百万円	5 億 48 百万円
平成 25 年度	14 億 16 百万円	10 億 30 百万円	8 億 92 百万円
平成 26 年度	10 億 66 百万円	7 億 57 百万円	4 億 5 百万円

【問合せ先】

多摩都市モノレール株式会社
総務部総務課
電 話 042-526-7800

第 29 期（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）決算概況

多摩都市モノレール(株)

(1)収支の状況

(単位:百万円)

	平成27年3月期	平成26年3月期	増減(▲)
営業収益	7,912	7,941	▲ 28
運輸収入	7,696	7,729	▲ 32
運輸雑収	216	212	3
営業費	6,845	6,525	320
運送費	3,764	3,557	207
一般管理費	198	188	9
諸税	156	160	▲ 4
減価償却費	2,726	2,618	108
営業利益	1,066	1,416	▲ 349
営業外収益	99	82	17
営業外費用	409	467	▲ 57
経常利益	757	1,030	▲ 273
税引前当期純利益	757	1,030	▲ 273
法人税、住民税及び事業税	442	104	338
法人税等調整額	▲ 91	33	▲ 124
当期純利益	405	892	▲ 487
減価償却前経常利益	3,483	3,649	▲ 165

(主要増減内訳)

○営業収益

- 運輸収入の減少 ▲ 32 (消費税引き上げに伴う前倒し購入の反動減等)
- 運輸雑収の増加 3 (店舗事業及び広告事業の収入の増等)

○営業費

- 運送費の増加 207 (経年劣化した各種設備の修繕費の増等)
- 減価償却費の増加 108 (除却損、早期償却による増等)

○営業外費用

- 支払利息の減等 ▲ 57

(2)資産・負債の状況

(単位:百万円)

	平成27年3月期	平成26年3月期	増減(▲)
流動資産	9,726	9,136	590
現金・預金	3,675	3,934	▲ 259
その他	6,051	5,202	849
固定資産	66,867	69,102	▲ 2,235
有形固定資産	64,265	66,415	▲ 2,149
その他	2,601	2,687	▲ 85
資産合計	76,594	78,239	▲ 1,645

	平成27年3月期	平成26年3月期	増減(▲)
流動負債	5,112	4,931	181
短期借入金	2,379	2,687	▲ 308
未払金他	2,733	2,244	489
固定負債(長期借入金他)	41,692	43,924	▲ 2,232
負債合計	46,805	48,856	▲ 2,050
資本金	100	100	0
資本剰余金	25,923	25,923	0
利益剰余金	3,765	3,359	405
純資産合計	29,788	29,383	405
負債・純資産合計	76,594	78,239	▲ 1,645

(主要増減内訳)

○流動資産

- 現金・預金の減 ▲ 259
- その他の増 849 (有価証券の増等)

○流動・固定負債

- 借入金の返済 ▲ 2,567

(注)単位未満を切り捨てにしているため、合計及び増減は一致しないことがある。